

建住政 第 282 号
令和 3 年 4 月 30 日

横浜市住宅政策審議会
会 長

横浜市長 林 文 子

諮 問

次の事項について、調査審議いただきたく諮問します。

1 諮問事項

横浜らしい豊かな住生活の実現に向けて、社会環境の変化や価値観の多様化に対応した、今後の住宅政策の展開について

2 諮問理由

横浜市は、平成 30 年 2 月に、「みんなで創る、自分らしく暮らせるまちヨコハマ」を基本理念とした、「横浜市住生活基本計画」を策定し、本計画に基づき住宅政策を推進してきました。

現在、本市の住生活を取りまく環境は、コロナ禍を契機とした働き方やライフスタイルの変化、自然災害の頻発・激甚化、急速な技術革新や DX の進展、脱炭素社会の実現に向けた対策の加速化、高経年マンションの急増など、大きく変化しています。

本計画は、策定から概ね 5 年を迎え、このような社会環境の変化や人々の価値観の多様化に的確に対応するため、本市の様々な地域特性を生かしながら、見直す必要があります。

そこで、横浜らしい豊かな住生活の実現に向けて、社会環境の変化や価値観の多様化に対応した、今後の住宅政策の展開について諮問します。